



The Coca-Cola Educational &
Environmental Foundation

報道関係各位

2012年3月26日
公益財団法人コカ・コーラ教育・環境財団

地域社会に貢献する次世代の育成を目指して
「第19回コカ・コーラ環境教育賞」4月より応募を受付
環境教育の活動実績や環境保全・啓発に寄与する新しい企画を募集
青少年および指導者を対象に募集、2部門15団体を表彰・支援

公益財団法人コカ・コーラ教育・環境財団(所在地:東京都港区 理事長:末吉紀雄)は、環境教育に関する顕著な活動への顕彰及び環境保全・環境啓発に寄与する新しい企画への支援を行う「第19回コカ・コーラ環境教育賞」を、2012年4月2日(月)から5月31日(木)まで募集します。

コカ・コーラ環境教育賞は、1994年の賞設立から19回目を数え、地域に貢献するボランティア活動の助成・支援を通じた環境教育・環境保全活動の促進を目的として実施しています。昨年は全国の174団体より応募をいただき、これまでの応募総数は1,581団体に上ります。

表彰は、小中学生とその指導者を対象に、地域社会に根ざした環境教育・環境保全活動実績を顕彰する「活動表彰部門」と、高校生および大学生による環境保全・環境啓発に寄与する新しい企画を評価し、具現化を支援する「次世代支援部門」の2部門で実施します。各部門には大賞(1組)が設置され、「活動表彰部門」には50万円の活動助成金、「次世代支援部門」には100万円の企画支援金が贈られます。

賞の参加は、財団支部による推薦と一般公募で行います。当財団の選考委員による一次選考にてノミネート団体を決定し、8月上旬に「雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス」(北海道夕張郡栗山町)で開催する『コカ・コーラ環境フォーラム』の中で実施する最終選考会において、大賞、優秀賞を決定します。

公益財団法人コカ・コーラ教育・環境財団では、今後も「心豊かでたくましい人づくり(Healthy Active Life)」を理念に、地域社会が求める青少年の育成を目指した、様々な事業を展開してまいります。

■ **第19回コカ・コーラ環境教育賞 募集要項 (概要)**

募集期間: 2012年4月2日(月)～5月31日(木)

募集部門: 活動表彰部門 (対象:小中学生および指導者)
次世代支援部門 (対象:高校生および大学生)

応募方法: 当財団ウェブサイトより応募用紙をダウンロードし、事務局に郵送。
<http://www.cocacola-zaidan.jp/> (※詳細は P.3 でご確認ください。)

選考方法: 一次選考(6月): 各部門ノミネート団体を選出 (計15団体)
最終選考(8月): 『コカ・コーラ環境フォーラム』(雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス)内で最終選考会を実施、大賞・優勝賞を発表。

■「第 19 回コカ・コーラ環境教育賞」 募集要項(詳細)

<活動表彰部門>

部門	活動表彰部門
対象	小中学生および指導者
趣旨	コカ・コーラ環境教育賞「活動表彰部門」は、環境教育・環境保全活動を促進する事を目的に、小中学生を対象にした地域社会の環境教育に関する活動が顕著な個人・団体を称え、表彰します。
支援内容	大賞 1組 活動助成金 50万円 優秀賞 9組 活動助成金 10万円
応募資格	以下の1、2を満たす個人・団体 1. 小中学生を中心に環境教育に関する活動を行う学校またはボランティア団体 2. 日本国内に拠点を持つ学校またはボランティア団体 (拠点が国内であれば、活動地域は国内外を問いません)
応募条件	以下の1～6を満たす個人・団体 1. 地域社会に根ざした環境教育・環境保全活動を行っていること 2. 小中学生を中心とした活動であり、組織化されていること 3. 活動が実践的かつ3年以上継続していること 4. ボランティア活動または学校の授業・課外活動であり、特定の企業・団体による営利的な活動でないこと 5. 自然体験を通して、地域社会に広げる、繋がる活動であること 6. 2012年8月3日(金)～5日(日)の3日間、北海道夕張郡栗山町で開催を予定している最終選考会に参加できること (交通費および宿泊費は主催者側で負担いたします。※指導者1名、小中学生2名まで)

<次世代支援部門>

部門	次世代支援部門
対象	高校生および大学生
趣旨	コカ・コーラ環境教育賞「次世代支援部門」は、高校生および大学生による、環境保全・環境啓発に寄与する新しい企画を具現化することを目的とし、支援を行います。この支援を通じて、将来的に社会の環境教育に役立つことを目指します。
支援内容	大賞 1組 企画支援金 100万円 優秀賞 4組 企画支援金 30万円
応募資格	以下の1～3を満たす個人・団体 1. 現役の高校生・大学生であること (応募時に高等学校または大学に在籍されている方が対象となります) 2. 日本国内に拠点を持つ団体または個人であること (拠点が国内であれば、活動地域は国内外を問いません) 3. 成人以上の責任者を有すること(支援金の受け取りは必ず成人以上の責任者となります)
応募条件	以下の1～5を満たす個人・団体 1. 環境保全・環境啓発に寄与する新しい企画であること 2. 企画に独自性があり、営利目的ではないこと 3. 他の企業または団体から助成を受けていない企画であること 4. 2012年8月3日(金)～5日(日)の3日間、北海道夕張郡栗山町で開催を予定している最終選考会に参加できること(交通費および宿泊費は主催者側で負担いたします。※3名まで) 5. 2013年3月末日までに、企画に基づく活動報告書を提出すること(受賞者のみ)

■ 「第 19 回コカ・コーラ環境教育賞」 応募方法

応募方法	<p>財団ホームページ (http://www.cocacola-zaidan.jp/) より応募用紙 (PDF・word) をダウンロードの上、必要事項を記入して、期間中に以下の提出先までご郵送ください。「次世代支援部門」の応募には企画書 (A4 サイズ、フォーマット自由) を併せてご郵送ください。企画書には、団体名・プロジェクト名・目的・内容・社会へ与える影響・予算・スケジュールの要素を盛り込んでください。</p> <p>●提出先 〒102-0075 東京都千代田区三番町 1 三番町ホテルビル 3F コカ・コーラ環境教育賞事務局行</p> <p>●募集期間 2012 年 4 月 2 日 (月)～5 月 31 日 (木) ※当日消印有効</p>
結果発表	<p>●一次選考 最終選考出場者にのみ、6 月中に主催者から電話にて連絡いたします。</p> <p>●最終選考 最終選考会 (3 日間) 開催期間中に、大賞および優秀賞を発表いたします。その後、表彰式にて表彰楯および副賞 (目録) を贈呈させていただきます。</p>
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ ご送付いただいた応募書類は返却いたしません。 ・ 選考過程または選考後に、応募の不正が発覚した場合は、受賞を取り消すとともに、活動助成金または企画支援金を返金していただく場合があります。 ・ 第 19 回コカ・コーラ環境教育賞では、自薦および他薦 (当財団支部または読売新聞支局による推薦) を対象としております。
個人情報の取扱いについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ 応募用紙にご記入いただいた個人情報は、審査に関する確認、選考結果のご連絡のために使用いたします。 ・ 受賞が決定した場合は、応募用紙に記載されたお名前、所属、活動、企画内容を当財団ホームページや新聞等において公表いたします。
お問い合わせ (一般)	<p>コカ・コーラ環境教育賞事務局 TEL: 03-6380-8853 (平日 10:00～17:00 土・日・祝祭日を除く) info@cocacola-zaidan.jp</p>

■ 公益財団法人 コカ・コーラ教育・環境財団 概要

名称:	公益財団法人コカ・コーラ教育・環境財団
英字名称:	The Coca-Cola Educational & Environmental Foundation
監督行政:	文部科学省
許可日:	2007 年 6 月 25 日 (※2011 年 9 月 27 日 公益財団法人へ移行)
理事長:	末吉 紀雄
所在地:	東京都港区六本木 6-2-31
ホームページ:	http://www.cocacola-zaidan.jp/index.html
概要:	2007 年 6 月に 37 年継続していた日本コカ・コーラボトラーズ育英会と 14 年継続していたコカ・コーラ環境教育財団の事業を継承し、一元的に運営、推進できる母体として設立、2011 年 9 月より公益財団法人に移行しました。心豊かでたくましい人づくり (Healthy Active Life) を理念とし、国際社会が求める青少年の育成と、彼らを取り巻く地域社会を支える人材の育成を通じ、豊かな国際社会の形成及び国際親善に寄与することを目的とした事業を展開しています。
主な事業内容:	環境教育、奨学支援、スポーツ教育を柱とした各種貢献事業の実施

■ 雨煙別(うえんべつ)小学校 コカ・コーラ環境ハウス

当財団は、北海道夕張郡栗山町とともに、同町の廃校を、自然・環境教育を中心に文化・スポーツの体験学習を行うことができる宿泊施設「雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス」として再生するプロジェクトを推進してまいりました。

2010 年 4 月にグランドオープンを迎えた同施設を拠点に、栗山町の豊かな自然環境の中で積極的な環境教育プログラムを展開し、次世代を担う青少年の育成をおこなっております。



参考資料 第18回コカ・コーラ環境教育賞(受賞団体・最終選考会/表彰式)

■ 活動表彰部門 大賞受賞団体

「浦添市立港川小学校」(沖縄県浦添市)

活動地域：沖縄県

代表者：崎濱秀一

主な活動内容：

地域の海の生態系の学習、自然環境の保護・保全活動などに取り組む。地域の自然に触れて学んだ環境保全の必要性を、児童が保護者や地域の人々向けの発表会などを通して発信。専門家との連携を図りながら、環境教育を継続的に実施している。



＜優秀賞受賞団体(9 団体)＞

- ・氷見市立十二町小学校(富山県)
- ・牛久市立牛久第三中学校(茨城県)
- ・南部町立名久井小学校(青森県)
- ・熊本市立清水小学校(熊本県)
- ・NPO 法人ビオトープ・イタンキ in 室蘭(北海道)
- ・北九州市立曾根東小学校(福岡県)
- ・リバーネット 21 ながぬま(北海道)
- ・京都市立蜂ヶ岡中学校(京都府)
- ・刈谷市立小垣江小学校(愛知県)

■ 次世代支援部門 大賞受賞団体

「青森県立名久井農業高等学校 チーム・フローラフォトニクス」(青森県南部町)

活動地域：青森県

代表者：市沢理奈

主な活動内容：

津波被害を受けた絶滅危惧種サクラソウの採種を県と共に実施し、貴重な生物資源として保存。増殖後は株を保存する市民参加型の保護活動につなげる。さらに、塩害を受けた花壇の早期再生のために新しい除塩と土壌改良技術を開発し、花壇や農地の復旧活動に取り組む。



＜優秀賞受賞団体(4 団体)＞

- ・京都府立桂高等学校 バイオテクノロジー部(京都府)
- ・石川県立津幡高等学校 朱鷺サポート隊(石川県)
- ・栃木県立栃木農業高校 地域おこしプロジェクト班(栃木県)
- ・兵庫県立播磨農業高等学校 サイエンス部(兵庫県)

■ 最終選考会/表彰式の様子

「第18回コカ・コーラ環境教育賞」最終選考会は、2011年8月6(土)、北海道夕張郡栗山町の「コカ・コーラ環境ハウス」にて行われ、15のノミネート団体が日頃の成果や今後の取組みについて発表し、その中から両部門の大賞受賞団体が決定しました。

表彰式では、コカ・コーラ教育・環境財団の理事および選考委員、スペシャルゲストの競泳の北島康介選手より、受賞15団体の代表者に目録が贈呈されました。

